

平成25年3月期
第2四半期決算説明資料

【 目 次 】

I 平成25年3月期 第2四半期決算のダイジェスト	
1. 損益状況	単・・・・・・・・・・1
2. 資産・負債の状況	単・・・・・・・・・・4
3. 不良債権の状況	単・・・・・・・・・・6
II 平成25年3月期 第2四半期決算の概要	
1. 損益状況	単・・・・・・・・・・7
〃	連・・・・・・・・・・8
2. 業務純益	単
3. 利鞘	単・・・・・・・・・・9
4. 有価証券関係損益	単
5. 自己資本比率(国内基準)	単・連・・・・・・・・10
6. ROE	単
III 貸出金等の状況	
1. リスク管理債権の状況	単・連・・・・・・・・11
2. 貸倒引当金等の状況	単・連・・・・・・・・12
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連
4. 金融再生法開示債権等	単・・・・・・・・・・13
5. 〃	連・・・・・・・・・・14
部分直接償却を実施した場合の状況	単・・・・・・・・・・15
6. 業種別貸出状況等	一・・・・・・・・・・16
(1) 業種別貸出金	単
(2) 業種別リスク管理債権	単
(3) 業種別金融再生法開示債権	単
(4) 消費者ローン残高	単
(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単
7. 預金、貸出金の残高	単・・・・・・・・・・17
8. 役職員数及び店舗数	単
9. 業績等予想	単・・・・・・・・・・18
10. 平成24年9月中間期のバルクセール、ファンド実績と 今後の計画	単
11. 平成24年9月中間期の債権放棄の金額及び放棄先	単
12. 系列ノンバンク向け融資残高	単
13. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について	単
14. 自己査定結果について	単
15. 貸出関係	単・・・・・・・・・・19
16. 不良債権について	一・・・・・・・・・・20
(1) 処理損失	単・連
(2) 最終処理と新規発生	単
(3) 金融支援	単
(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率	単
17. 保有株式について	一・・・・・・・・・・21
(1) 保有株式	単
(2) 減損処理基準	単
《参考資料》	
当行の地域貢献に関する開示情報	単・・・・・・・・・・22

※本資料に含まれる将来の見通しに関する記述については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

I.平成25年3月期 第2四半期決算のダイジェスト

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

		24年9月期	23年9月期比		23年9月期
			増減率	金額	
経常収益	1	23,852	△ 2.8%	△ 683	24,535
業務粗利益	2	20,033		△ 353	20,386
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	3	(19,478)		(△ 863)	(20,341)
資金利益	4	16,911		△ 835	17,746
役務取引等利益	5	2,476		△ 210	2,686
その他業務利益	6	645		691	△ 46
(うち国債等債券損益)	7	(554)		(509)	(45)
経 費 (除く臨時処理分)	(△) 8	15,199		98	15,101
業務純益(一般貸倒繰入前)	9	4,833		△ 451	5,284
コア業務純益	10	4,278	△ 18.3%	△ 961	5,239
①一般貸倒引当金繰入額	(△) 11	—		—	—
業務純益	12	4,833	△ 8.5%	△ 451	5,284
臨時損益	13	△ 630		△ 901	271
②不良債権処理額	(△) 14	△ 53		△ 69	16
(貸倒償却引当費用①+②)	15	△ 53		△ 69	16
③貸倒引当金戻入益	16	52		△ 1,218	1,270
④償却債権取立益	17	0		0	0
株式等関係損益	18	△ 791		△ 184	△ 607
その他臨時損益	19	55		429	△ 374
経常利益	20	4,200	△ 24.4%	△ 1,353	5,553
特別損益	21	△ 216		△ 146	△ 70
うち固定資産処分損益	22	△ 177		△ 137	△ 40
うち減損損失	(△) 23	38		8	30
税引前中間純利益	24	3,984	△ 27.3%	△ 1,498	5,482
中間純利益	25	2,414	△ 35.2%	△ 1,312	3,726
与信費用	(△) 26	△ 105		1,148	△ 1,253

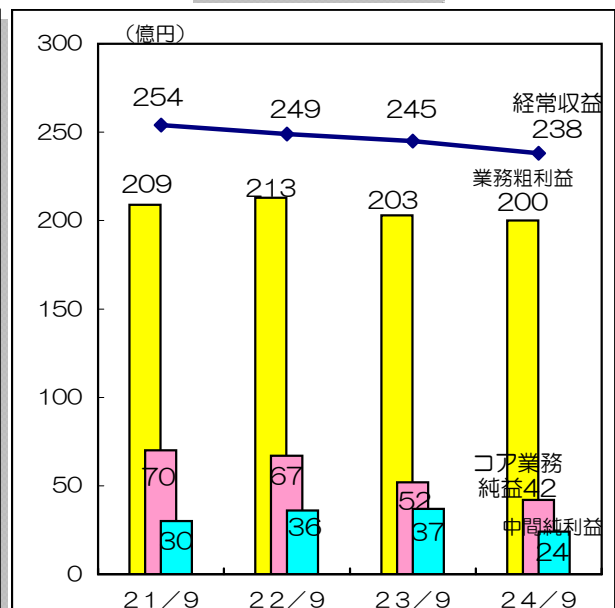
※与信費用＝①一般貸倒引当金繰入額＋②不良債権処理額－③貸倒引当金戻入益－④償却債権取立益

(注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 業績サマリー

- 当中間期は、経常利益段階で減収減益の決算となりました。
- 経常収益は、国債等債券売却益は増加しましたが、貸出金利息と貸倒引当金戻入益の減少により、前年同期比で7億円減少しました。
- 業務純益は、業務粗利益の減少と経費の増加により前年同期比4億円減少し4.8億円となりました。また、コア業務純益も前年同期比9億円減少し、4.2億円となりました。
- 経常利益は、経常収益の減少と経常費用の増加により、前年同期比1.3億円減少し、4.2億円となりました。
- 中間純利益は経常利益の減少により、前年同期比で1.3億円減少し、2.4億円となりました。

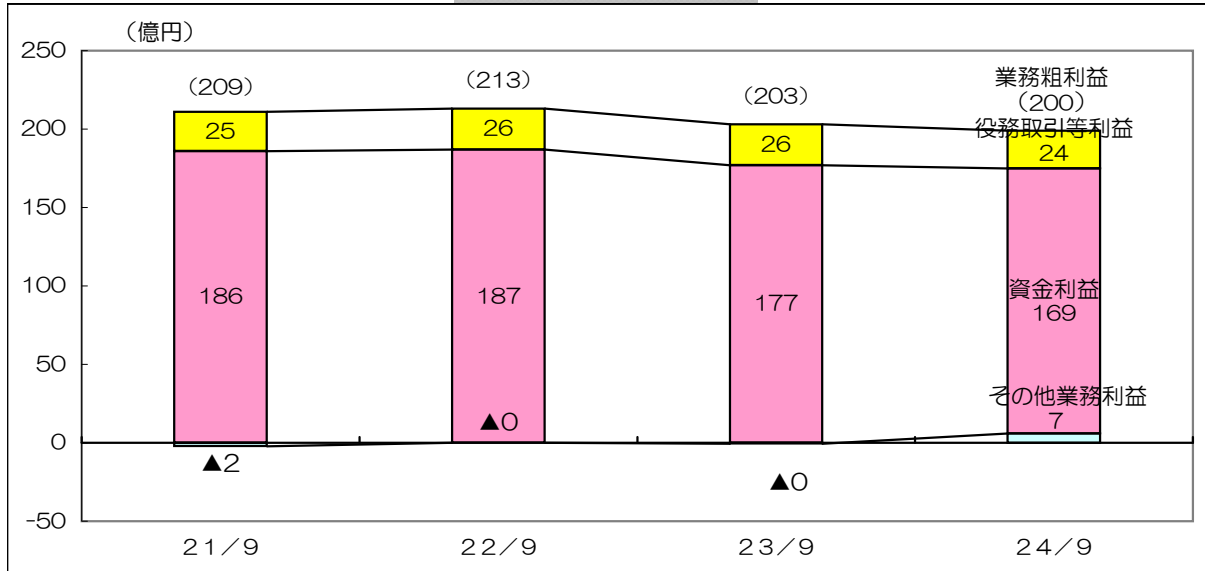
単体諸利益の推移



(2) 業務粗利益

- 資金利益は、貸出金利息が減少したことから、前年同期比8億円減少し、169億円となりました。
- 役務取引等利益は、受入手数料の減少により役務取引等収益が減少したことから、前年同期比2億円減少し、24億円となりました。
- その他業務利益は、国債等債券損益の改善により、前年同期比7億円増加し、7億円となりました。

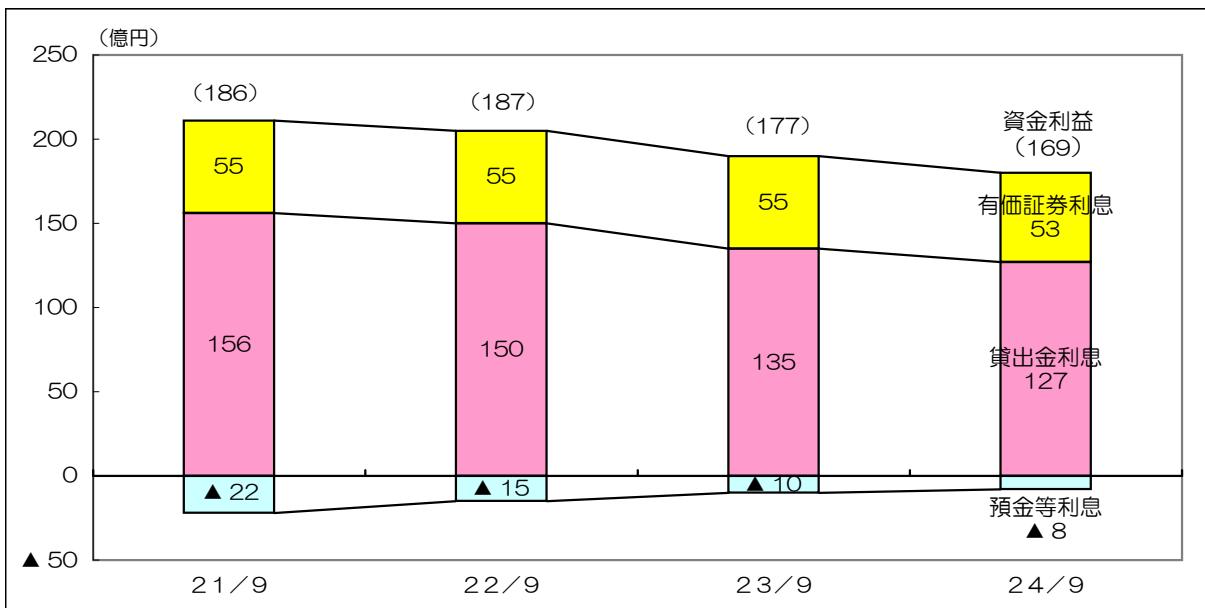
業務粗利益の推移



(3) 資金利益の内訳

- 貸出金利息は、貸出金平残の減少および利回りの低下により、前年同期比8億円減少し、127億円となりました。
- 有価証券利息は、有価証券平残は増加したものの、利回りの低下により、前年同期比2億円減少し53億円となりました。
- 預金等利息は、預金等平残は増加したものの、利回りの低下により、前年同期比2億円減少し、8億円となりました。

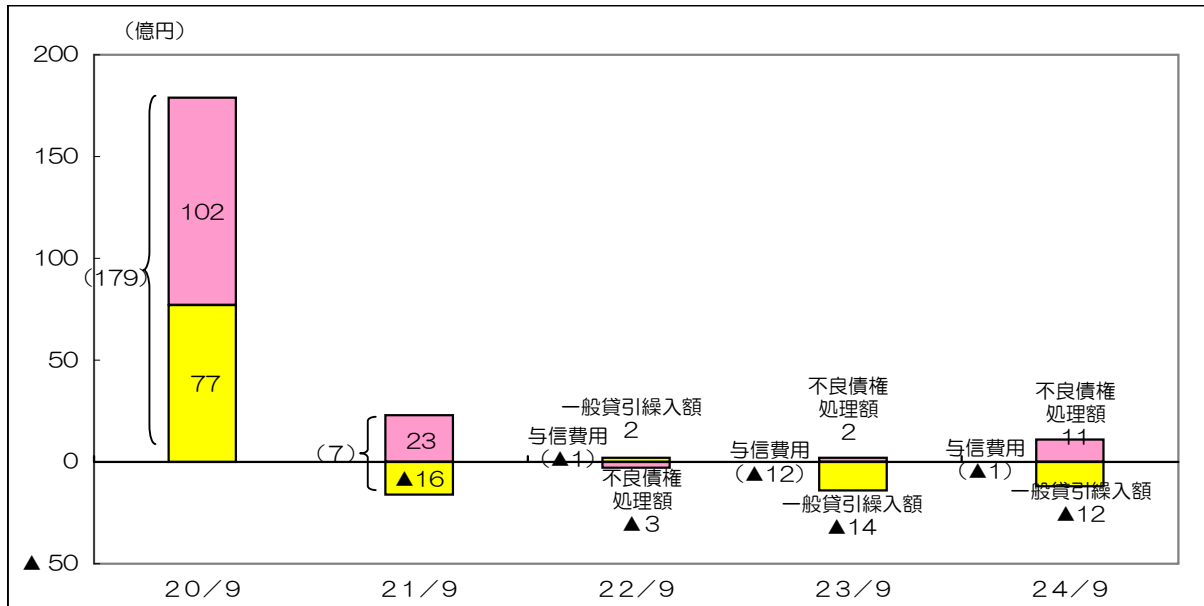
資金利益の内訳推移



(4) 与信費用の状況

- 与信費用は、前年同期比11億円増加し、▲1億円となりました。
- 一般貸倒引当金は、要注意先の引当率の低下ならびに引当対象額の減少により、12億円の取崩となりました。
- 不良債権処理額は、破綻懸念先へのランクダウンにより個別貸倒引当金が12億円の繰入となったことが主因です。
- なお、当中間期は一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計金額がマイナスとなったため、貸倒引当金戻入益をその他経常収益に計上しております。

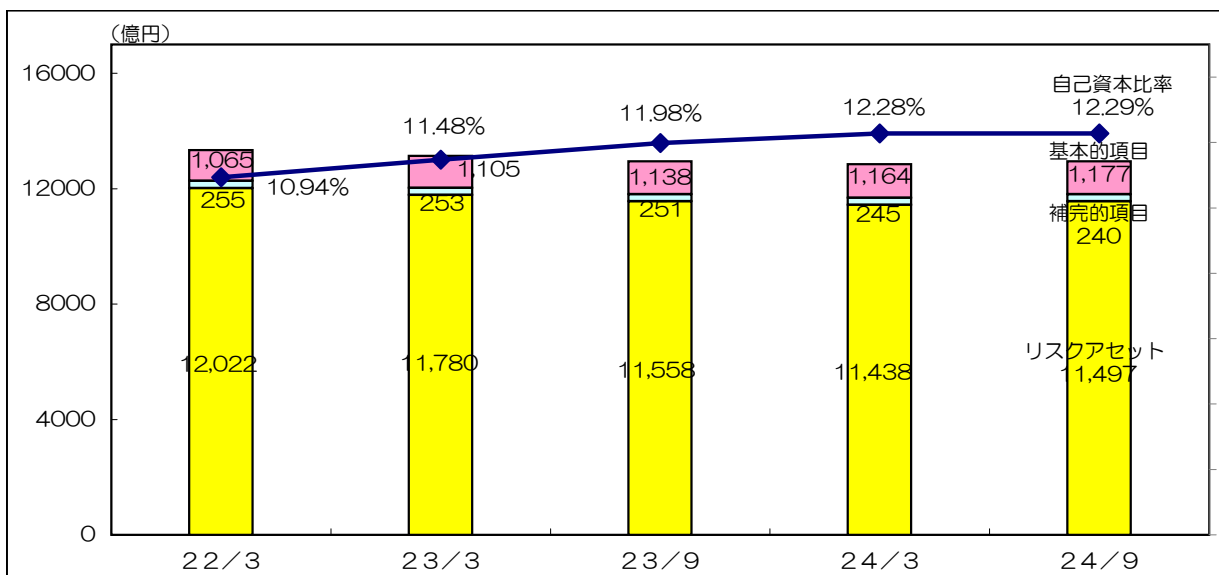
与信費用（一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額）



(5) 自己資本比率（国内基準）

- 自己資本比率は、24年3月末対比0.01%上昇して12.29%となりました。
- 貸出金の増加に伴いリスクアセットは増加したものの、中間純利益の計上によるTier 1の増加により自己資本比率は上昇しました。

自己資本比率（単体）推移



2. 資産・負債の状況

(1) 貸出金の状況【単体】

- 貸出金末残は、県内の公共向け貸出と県外の事業性貸出の増加を主因に前期末比31.3億円増加し、16,592億円(増加率1.9%)となりました。
- 個人ローンは、住宅ローン残高の増加により、前期末比3億円増加し、4,204億円となりました。
- 中小企業等貸出比率は、県内の事業性貸出金の増強を目標に掲げ、取組んでまいりましたが、前期末比0.95%低下し、59.45%となりました。
- 貸出金平残は、前期末比309億円減少し、16,302億円(減少率1.9%)となりました。

<貸出金末残>

(単位：億円)

	24年9月末	24年3月末比				24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		23年9月末比			
		増減率	増減額	増減率	増減額		
総貸出金	16,592	1.9%	313	△0.7%	△116	16,279	16,708
一般(除く外貨)	13,085	0.9%	114	△1.9%	△248	12,971	13,333
事業性貸出	8,881	1.3%	111	△2.7%	△246	8,770	9,127
個人ローン	4,204	0.1%	3	△0.0%	△2	4,201	4,206
公共向け	3,503	6.1%	200	3.9%	133	3,303	3,370
外貨	4	△24.7%	△1	△25.0%	△1	5	5
大分県内向け貸出金	12,588	1.8%	223	2.0%	243	12,365	12,345

<個人ローン末残>

(単位：億円)

	24年9月末	24年3月末比				24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		23年9月末比			
		増減率	増減額	増減率	増減額		
個人ローン残高	4,204	0.1%	3	△0.0%	△2	4,201	4,206
うち住宅ローン	3,859	0.3%	11	0.4%	17	3,848	3,842
うちその他ローン	345	△2.3%	△8	△5.2%	△19	353	364

<中小企業向け貸出残高(末残)・比率>

(単位：億円)

	24年9月末	24年3月末比				24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		23年9月末比			
		増減率	増減額	増減率	増減額		
中小企業等貸出残高	9,864	0.3%	32	△0.6%	△56	9,832	9,920
中小企業等貸出比率	59.45%		△0.95%		0.08%	60.40%	59.37%

<貸出金平均残高>

(単位：億円)

	24年9月末	24年3月末比				24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		23年9月末比			
		増減率	増減額	増減率	増減額		
総貸出金	16,302	△1.9%	△309	△2.1%	△345	16,611	16,647
一般(除く外貨)	12,938	△1.9%	△255	△2.1%	△281	13,193	13,219
事業性貸出	8,755	△2.8%	△256	△3.2%	△291	9,011	9,046
個人ローン	4,183	0.0%	1	0.2%	10	4,182	4,173
公共向け	3,360	△1.6%	△53	△1.8%	△62	3,413	3,422
外貨	4	△21.5%	△1	△26.2%	△2	5	6

(2) 有価証券の状況【単体】

- 有価証券は、積極的に投資を進めたことから、前期末比365億円増加し、10,086億円となりました。
- その他有価証券評価差額は、株式相場の下落により、24/3末比5億円減少しましたが、185億円の評価益となりました。

	24年9月末				24年3月末	23年9月末
	時価	評価差額	24/3末比		評価差額	評価差額
			24/3末比	23/9末比		
その他有価証券	10,027	185	△5	47	190	138
株式	308	16	△46	1	62	15
債券	8,095	156	31	32	125	124
国債	4,173	69	19	25	50	44
地方債	1,089	37	1	△3	36	40
社債	2,833	50	11	10	39	40
その他	1,624	13	10	14	3	△1

(3) 預金の状況【単体】

- 預金末残は、個人預金・法人預金とも順調に増加したものの、公金預金の減少により、前期末比189億円減少し、24,053億円(減少率0.8%)となりました。
- 譲渡性預金を加えた、預金等では前期末比360億円増加し、25,630億円となりました。
- 預金等平残は、前期末比193億円増加し、25,715億円(増加率0.8%)となりました。

<預金末残>

(単位：億円)

	24年9月末				24年3月末		23年9月末
		24年3月末比		23年9月末比			
		増減率	増減額	増減率	増減額		
総預金	24,053	△0.8%	△189	1.2%	277	24,242	23,776
うち個人預金	17,040	0.9%	154	2.2%	373	16,886	16,667
うち流動性	9,368	1.4%	131	4.3%	385	9,237	8,983
うち定期性	7,599	0.4%	28	△0.1%	△6	7,571	7,605
うち法人預金	5,694	1.7%	93	6.8%	365	5,601	5,329
うち流動性	4,109	2.8%	113	9.2%	347	3,996	3,762
うち定期性	1,526	△1.8%	△28	△0.4%	△6	1,554	1,532

(注) 1. 流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金

2. 定期性預金＝定期預金＋定期積金

預金等(預金+NCD)	25,630	1.4%	360	1.4%	350	25,270	25,280
-------------	--------	------	-----	------	-----	--------	--------

<預金平均残高>

(単位：億円)

	24年9月末				24年3月末		23年9月末
		24年3月末比		23年9月末比			
		増減率	増減額	増減率	増減額		
総預金	23,847	0.2%	41	△0.1%	△36	23,806	23,883
うち個人預金	17,061	1.4%	240	1.9%	320	16,821	16,741
うち流動性	9,376	2.6%	234	3.6%	325	9,142	9,051
うち定期性	7,610	0.1%	8	0.0%	0	7,602	7,610
うち法人預金	5,281	1.9%	99	2.0%	103	5,182	5,178
うち流動性	3,665	1.1%	41	1.0%	37	3,624	3,628
うち定期性	1,557	2.8%	42	2.9%	45	1,515	1,512

(注) 1. 流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金

2. 定期性預金＝定期預金＋定期積金

預金等(預金+NCD)	25,715	0.8%	193	0.4%	92	25,522	25,623
-------------	--------	------	-----	------	----	--------	--------

3. 不良債権の状況【単体】

- 金融再生法開示債権残高は、オフバランス化をすすめた事により、24/3末比23億円減少し、906億円となりました。不良債権比率は、正常債権の増加もあり、24/3末比0.22%低下し、5.37%となりました。23/9末比では、73億円減少し、不良債権比率は0.37%低下しました。

(1) リスク管理債権

(単位：億円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24/3末比	23/9末比		
破綻先債権	8	△42	△58	50	66
延滞債権	816	63	27	753	789
3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	36	△42	△38	78	74
合計	861	△20	△68	881	929

貸出 金残 高比	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24/3末比	23/9末比		
破綻先債権	0.05	△0.25	△0.34	0.30	0.39
延滞債権	4.91	0.29	0.19	4.62	4.72
3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	0.22	△0.25	△0.22	0.47	0.44
合計	5.18	△0.23	△0.38	5.41	5.56

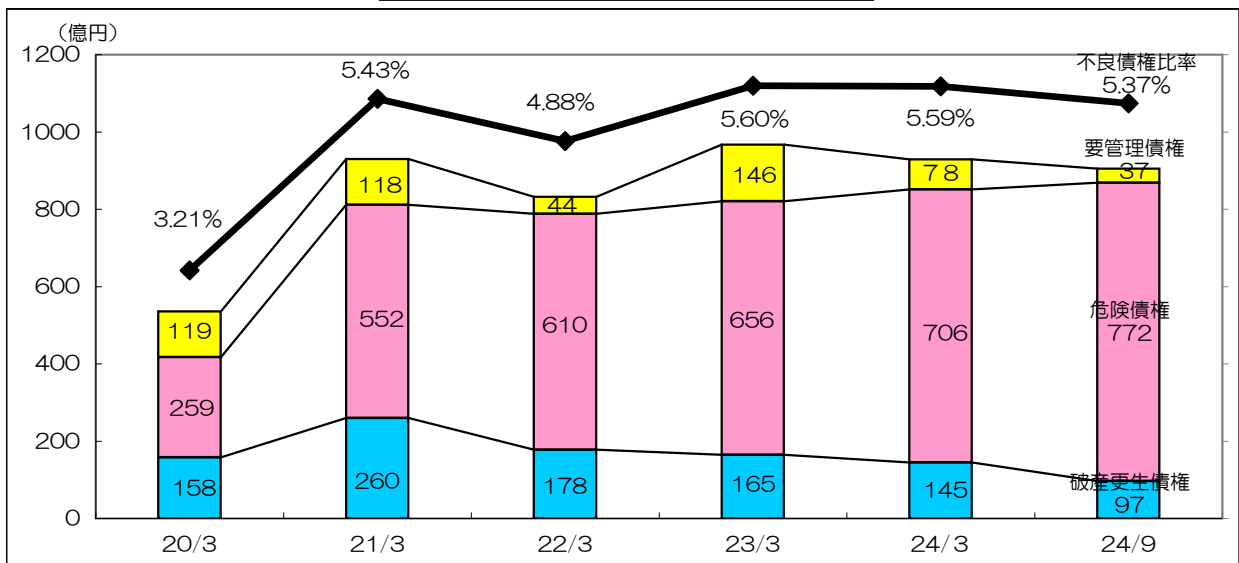
(2) 金融再生法開示債権

(単位：億円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24/3末比	23/9末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	97	△48	△71	145	168
危険債権	772	66	35	706	737
要管理債権	37	△41	△37	78	74
小計	906	△23	△73	929	979
正常債権	15,970	301	△90	15,669	16,060
合計	16,876	278	△163	16,598	17,039

総与 信残 高比	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24/3末比	23/9末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.57	△0.30	△0.41	0.87	0.98
危険債権	4.57	0.32	0.25	4.25	4.32
要管理債権	0.21	△0.25	△0.22	0.46	0.43
合計	5.37	△0.22	△0.37	5.59	5.74

金融再生法開示債権残高と不良債権比率



II 平成25年3月期 第2四半期決算の概要

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

		24年9月中間期	23年9月中間期比		23年9月中間期
			増減率	金額	
業 務 粗 利 益	1	20,033		△ 353	20,386
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(19,478)		(△ 863)	(20,341)
国 内 業 務 粗 利 益	3	18,340		△ 513	18,853
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	4	(17,813)		(△ 963)	(18,776)
資 金 利 益	5	15,364		△ 753	16,117
役 務 取 引 等 利 益	6	2,447		△ 204	2,651
そ の 他 業 務 利 益	7	529		446	83
(うち国債等債券損益)	8	(526)		(450)	(76)
国 際 業 務 粗 利 益	9	1,692		159	1,533
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	10	(1,664)		(99)	(1,565)
資 金 利 益	11	1,547		△ 81	1,628
役 務 取 引 等 利 益	12	28		△ 6	34
そ の 他 業 務 利 益	13	116		246	△ 130
(うち国債等債券損益)	14	(27)		(58)	(△ 31)
経 費 (除く臨時処理分)(△)	15	15,199		98	15,101
人 件 費(△)	16	7,690		138	7,552
物 件 費(△)	17	6,604		△ 60	6,664
税 金(△)	18	905		20	885
業 務 純 益 (一般貸倒繰入前)	19	4,833	△ 8.5	△ 451	5,284
除く国債等債券損益(5勘定戻)	20	4,278	△ 18.3	△ 961	5,239
① 一般貸倒引当金繰入額(△)	21	—		—	—
業 務 純 益	22	4,833	△ 8.5	△ 451	5,284
うち国債等債券損益(5勘定戻)	23	554		509	45
臨 時 損 益	24	△ 630		△ 901	271
② 不 良 債 権 処 理 額(△)	25	△ 53		△ 69	16
貸 出 金 償 却(△)	26	—		—	—
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額(△)	27	—		—	—
延 滞 債 権 等 売 却 損(△)	28	1		1	—
債 権 売 却 損 失 引 当 金 繰 入 額(△)	29	—		—	—
そ の 他 (△)	30	△ 54		△ 70	16
(貸倒償却引当費用①+②)	31	△ 53		△ 69	16
③ 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	32	52		△ 1,218	1,270
④ 償 却 債 権 取 立 益	33	0		0	0
株 式 等 関 係 損 益	34	△ 791		△ 184	△ 607
株 式 等 売 却 益	35	136		107	29
株 式 等 売 却 損	36	298		297	1
株 式 等 償 却	37	629		△ 6	635
そ の 他 臨 時 損 益	38	55		429	△ 374
経 常 利 益	39	4,200	△ 24.4	△ 1,353	5,553
特 別 損 益	40	△ 216		△ 146	△ 70
うち固定資産処分損益	41	△ 177		△ 137	△ 40
うち減損損失(△)	42	38		8	30
税 引 前 中 間 純 利 益	43	3,984	△ 27.3	△ 1,498	5,482
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	44	1,816		520	1,296
法 人 税 等 調 整 額	45	△ 246		△ 705	459
法 人 税 等 合 計	46	1,569		△ 186	1,755
中 間 純 利 益	47	2,414	△ 35.2	△ 1,312	3,726
(ご参考)					
与 信 費 用 (①+②-③-④) (△)	48	△ 105		1,148	△ 1,253

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 貸倒引当金戻入益の内訳：一般貸倒引当金繰入額△1,278百万円、個別貸倒引当金繰入額1,226百万円

3. 不良債権処理額の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(百万円)

		24年9月中間期		23年9月中間期
				23年9月中間期比
連結粗利益	1	21,433	△ 367	21,800
資金利益	2	17,178	△ 859	18,037
役務取引等利益	3	2,913	△ 202	3,115
その他業務利益	4	1,341	694	647
営業経費	5	16,175	△ 48	16,223
貸倒償却引当費用	6	△ 49	△ 71	22
貸出金償却	7	3	△ 2	5
個別貸倒引当金繰入額	8	—	—	—
延滞債権等売却損	9	1	1	—
一般貸倒引当金繰入額	10	—	—	—
その他	11	△ 54	△ 70	16
貸倒引当金戻入益	12	192	△ 956	1,148
償却債権取立益	13	0	0	0
株式等関係損益	14	△ 794	△ 134	△ 660
持分法による投資損益	15	—	—	—
その他	16	405	291	114
経常利益	17	5,111	△ 1,045	6,156
特別損益	18	1,151	1,221	△ 70
税金等調整前中間純利益	19	6,263	177	6,086
法人税、住民税及び事業税	20	2,171	522	1,649
法人税等調整額	21	△ 250	△ 608	358
法人税等合計	22	1,921	△ 87	2,008
少数株主損益調整前中間純利益	23	4,342	264	4,078
少数株主利益	24	362	145	217
中間純利益	25	3,980	120	3,860

(注) 1. 連結粗利益=(資金運用収益-資金運用費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)

+(その他業務収益-その他業務費用)

2. 貸倒償却引当費用の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金取崩額を計上しております。

(参考)

(百万円)

連結業務純益	26	5,749	△ 154	5,903
--------	----	-------	-------	-------

(注) 連結業務純益=単体業務純益+子会社経常利益-内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	9	—	9
持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(百万円)

		24年9月中間期		23年9月中間期
				23年9月中間期比
(1) 業務純益(一般貸倒繰入前)		4,833	△ 451	5,284
職員一人当たり(千円)		2,701	△ 343	3,044
(2) 業務純益		4,833	△ 451	5,284
職員一人当たり(千円)		2,701	△ 343	3,044

3. 利鞘(全店) 【単体】 (%)

	24年9月中間期		23年9月中間期
		23年9月中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.33	△ 0.09	1.42
(イ) 貸出金利回	1.56	△ 0.06	1.62
(ロ) 有価証券利回	1.08	△ 0.17	1.25
(2) 資金調達原価 (B)	1.26	△ 0.01	1.27
(イ) 預金等利回	0.06	△ 0.02	0.08
(ロ) 外部負債利回	0.88	△ 0.08	0.96
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.07	△ 0.08	0.15

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

利鞘(国内) 【単体】 (%)

	24年9月中間期		23年9月中間期
		23年9月中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.23	△ 0.08	1.31
(イ) 貸出金利回	1.55	△ 0.06	1.61
(ロ) 有価証券利回	0.97	△ 0.17	1.14
(2) 資金調達原価 (B)	1.24	△ 0.02	1.26
(イ) 預金等利回	0.06	△ 0.02	0.08
(ロ) 外部負債利回	1.02	△ 0.58	1.60
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	△ 0.01	△ 0.06	0.05

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

4. 有価証券関係損益 【単体】 (百万円)

	24年9月中間期		23年9月中間期
		23年9月中間期比	
国債等債券損益 (5勘定戻)	554	509	45
売却益	1,358	1,267	91
償還益	—	—	—
売却損	125	82	43
償還損	678	676	2
償却	—	—	—
株式等損益 (3勘定戻)	△ 791	△ 184	△ 607
売却益	136	107	29
売却損	298	297	1
償却	629	△ 6	635

5. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(百万円)

	24年9月末 [速報値]	24年3月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
(1) 自己資本比率	12.29%	0.01%	0.31%	12.28%	11.98%
(Tier I比率)	10.24%	0.06%	0.39%	10.18%	9.85%
(2) Tier I	117,791	1,314	3,934	116,477	113,857
(3) Tier II	24,020	△ 508	△ 1,155	24,528	25,175
(イ) うち自己資本に計上され た有価証券含み益	—	—	—	—	—
(ロ) うち自己資本に計上され た土地再評価差額金	7,052	△ 326	△ 899	7,378	7,951
(ハ) うち劣後ローン(債券) 残高	10,000	—	—	10,000	10,000
(4) 控除項目	500	—	—	500	500
(他の金融機関の資本調達手段 の意図的な保有相当額)	500	—	—	500	500
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	141,311	806	2,779	140,505	138,532
(6) リスクアセット	1,149,798	5,901	△ 6,062	1,143,897	1,155,860

【連結】

(百万円)

	24年9月末 [速報値]	24年3月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
(1) 自己資本比率	12.93%	△ 0.03%	0.25%	12.96%	12.68%
(Tier I比率)	11.03%	0.03%	0.39%	11.00%	10.64%
(2) Tier I	128,927	789	3,675	128,138	125,252
(3) Tier II	24,357	△ 299	△ 944	24,656	25,301
(イ) うち自己資本に計上され た有価証券含み益	—	—	—	—	—
(ロ) うち自己資本に計上され た土地再評価差額金	7,052	△ 326	△ 899	7,378	7,951
(ハ) うち劣後ローン(債券) 残高	10,000	—	—	10,000	10,000
(4) 控除項目	2,084	213	710	1,871	1,374
(他の金融機関の資本調達手段 の意図的な保有相当額)	500	—	—	500	500
(告示第31条第1項第2号に規定する連結 の範囲に含まれないものに対する投資に 相当する額)	1,584	213	710	1,371	874
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	151,200	277	2,020	150,923	149,180
(6) リスクアセット	1,168,832	4,450	△ 7,288	1,164,382	1,176,120

6. ROE【単体】

(%)

	24年9月中間期		23年9月中間期
		23年9月中間期比	
業務純益ベース	6.96	△ 1.16	8.12
中間純利益ベース	3.48	△ 2.25	5.73

(算式)

業務純益(中間純利益) / (期首純資産+期末純資産) ÷ 2

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施（**前**・後）

未収利息不計上基準（破綻懸念先以下は不計上）

【単体】

(百万円)

		24年9月末		24年3月末	23年9月末	
			24年3月末比			23年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権	845	△ 4,118	△ 5,727	4,963	6,572
	延滞債権	81,561	6,227	2,598	75,334	78,963
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	3,683	△ 4,103	△ 3,685	7,786	7,368
	合計	86,090	△ 1,993	△ 6,813	88,083	92,903

貸出金残高(末残)	1,659,231	31,269	△ 11,639	1,627,962	1,670,870
-----------	-----------	--------	----------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.05	△ 0.25	△ 0.34	0.30	0.39
	延滞債権	4.91	0.29	0.19	4.62	4.72
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.22	△ 0.25	△ 0.22	0.47	0.44
	合計	5.18	△ 0.23	△ 0.38	5.41	5.56

【連結】

(百万円)

		24年9月末		24年3月末	23年9月末	
			24年3月末比			23年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権	1,271	△ 4,000	△ 5,749	5,271	7,020
	延滞債権	82,427	6,229	2,470	76,198	79,957
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	4,030	△ 3,958	△ 3,588	7,988	7,618
	合計	87,729	△ 1,729	△ 6,868	89,458	94,597

貸出金残高(末残)	1,682,110	30,954	△ 11,830	1,651,156	1,693,940
-----------	-----------	--------	----------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.07	△ 0.24	△ 0.34	0.31	0.41
	延滞債権	4.90	0.29	0.18	4.61	4.72
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.23	△ 0.25	△ 0.21	0.48	0.44
	合計	5.21	△ 0.20	△ 0.37	5.41	5.58

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
貸倒引当金	37,792	△ 4,247	42,039	46,323
一般貸倒引当金	6,968	△ 1,278	8,246	8,296
個別貸倒引当金	30,824	△ 2,969	33,793	38,027
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—
特定債務者支援引当金	—	—	—	—
債権売却損失引当金	—	—	—	—

【連結】

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
貸倒引当金	39,164	△ 4,375	43,539	48,016
一般貸倒引当金	7,150	△ 1,318	8,468	8,522
個別貸倒引当金	32,014	△ 3,057	35,071	39,493
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—
債権売却損失引当金	—	—	—	—

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(%)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
部分直接償却前	43.89	△ 3.83	47.72	49.86
部分直接償却後				

【連結】

(%)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
部分直接償却前	44.64	△ 4.03	48.67	50.75
部分直接償却後				

4. 金融再生法開示債権等

【単体】

(百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,733	△ 4,803	△ 7,041	14,536	16,774
危険債権	77,218	6,619	3,453	70,599	73,765
要管理債権	3,683	△ 4,103	△ 3,685	7,786	7,368
小計 (A)	90,635	△ 2,286	△ 7,273	92,921	97,908
正常債権	1,596,988	30,076	△ 9,091	1,566,912	1,606,079
合計	1,687,623	27,790	△ 16,365	1,659,833	1,703,988

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.57	△ 0.30	△ 0.41	0.87	0.98
	危険債権	4.57	0.32	0.25	4.25	4.32
	要管理債権	0.21	△ 0.25	△ 0.22	0.46	0.43
	合計	5.37	△ 0.22	△ 0.37	5.59	5.74

○金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
保全額 (B)	82,084	△ 1,143	△ 6,148	83,227	88,232
貸倒引当金	31,238	△ 3,757	△ 7,753	34,995	38,991
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	50,845	2,614	1,605	48,231	49,240

(%)

保全率 (B) / (A)	90.5	1.0	0.4	89.5	90.1
---------------	------	-----	-----	------	------

○自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

【単体】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	77,157	46,371	30,785	24,706	80.2%
実質破綻先	8,882	3,485	5,396	5,396	100.0%
破綻先	850	129	720	720	100.0%
合計	86,890	49,986	36,903	30,824	83.5%

○金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

【単体】

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	9,733	77,218	3,683	90,635
担保等による保全額 B	3,615	46,432	797	50,845
貸倒引当金 C	6,117	24,706	414	31,238
保全引当率 D = (B+C) / A	100.0%	92.1%	32.9%	90.5%

5. 金融再生法開示債権等

【連結】

(百万円)

	24年9月末		23年9月末比	24年3月末	23年9月末
	24年9月末	24年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,809	△ 4,855	△ 7,308	15,664	18,117
危険債権	78,327	6,505	2,797	71,822	75,530
要管理債権	4,030	△ 3,958	△ 3,588	7,988	7,618
小計 (A)	93,168	△ 2,307	△ 8,098	95,475	101,266
正常債権	1,617,338	29,782	△ 8,533	1,587,556	1,625,871
合計	1,710,507	27,476	△ 16,630	1,683,031	1,727,137

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.63	△ 0.30	△ 0.41	0.93	1.04
	危険債権	4.57	0.31	0.20	4.26	4.37
	要管理債権	0.23	△ 0.24	△ 0.21	0.47	0.44
	合計	5.44	△ 0.23	△ 0.42	5.67	5.86

○金融再生法開示債権の保全状況

【連結】

(百万円)

	24年9月末		23年9月末比	24年3月末	23年9月末
	24年9月末	24年3月末比			
保全額 (B)	83,368	△ 1,245	△ 6,499	84,613	89,867
貸倒引当金	32,446	△ 3,844	△ 8,035	36,290	40,481
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	50,921	2,598	1,535	48,323	49,386

(%)

保全率 (B) / (A)	89.4	0.8	0.7	88.6	88.7
---------------	------	-----	-----	------	------

○自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

【連結】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	78,266	46,371	31,894	24,878	78.0%
実質破綻先	9,522	3,516	6,005	6,005	100.0%
破綻先	1,287	156	1,130	1,130	100.0%
合計	89,075	50,045	39,030	32,014	82.0%

○金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

【連結】

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	10,809	78,327	4,030	93,168
担保等による保全額 B	3,673	46,432	816	50,921
貸倒引当金 C	7,136	24,878	432	32,446
保全引当率 D = (B+C) / A	100.0%	91.0%	30.9%	89.4%

部分直接償却を実施した場合の状況

《部分直接償却》

自己査定により回収不能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額（IV分類金額）を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。

当行は「部分直接償却」を行っていないためIV分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

リスク管理債権

【単体】

(百万円)

		24年9月末		24年3月末	23年9月末
			24年3月末比	23年9月末比	
リスク管理債権	破綻先債権	131	△ 378	△ 714	509
	延滞債権	76,998	6,491	3,031	70,507
	3ヶ月以上延滞債権	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	3,683	△ 4,103	△ 3,685	7,786
	合計	80,812	2,010	△ 1,369	78,802

部分直接償却額	5,277	△ 4,004	△ 5,445	9,281	10,722
---------	-------	---------	---------	-------	--------

貸出金残高（末残）	1,653,953	35,272	△ 6,194	1,618,681	1,660,147
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

		24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
貸出金残高比	破綻先債権	0.00	△ 0.03	△ 0.05	0.03	0.05
	延滞債権	4.65	0.30	0.20	4.35	4.45
	3ヶ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.22	△ 0.26	△ 0.22	0.48	0.44
	合計	4.88	0.02	△ 0.07	4.86	4.95

金融再生法開示債権

【単体】

(百万円)

		24年9月末		24年3月末	23年9月末
			24年3月末比	23年9月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		4,402	△ 806	△ 1,560	5,208
危険債権		77,218	6,619	3,453	70,599
要管理債権		3,683	△ 4,103	△ 3,685	7,786
小計		85,304	1,710	△ 1,792	83,594
正常債権		1,596,988	30,076	△ 9,091	1,566,912
合計		1,682,293	31,787	△ 10,883	1,650,506

部分直接償却額	5,330	△ 3,997	△ 5,481	9,327	10,811
---------	-------	---------	---------	-------	--------

		24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.26	△ 0.05	△ 0.09	0.31	0.35
	危険債権	4.59	0.32	0.24	4.27	4.35
	要管理債権	0.21	△ 0.26	△ 0.22	0.47	0.43
	合計	5.07	0.01	△ 0.07	5.06	5.14

6. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金 **【単体】**

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,659,231	31,269	△ 11,639	1,627,962
製造業	149,335	△ 7,120	△ 10,486	156,455
農業・林業	1,058	△ 255	△ 509	1,313
漁業	5,657	796	109	4,861
鉱業・採石業・砂利採取業	3,382	△ 367	△ 406	3,749
建設業	34,406	△ 1,278	△ 1,494	35,684
電気・ガス・熱供給・水道業	34,353	7,815	6,766	26,538
情報通信業	7,729	604	1,670	7,125
運輸業・郵便業	45,578	539	904	45,039
卸売業・小売業	157,689	△ 2,746	△ 15,657	160,435
金融業・保険業	51,568	△ 3,066	△ 10,317	54,634
不動産業・物品賃貸業	177,930	△ 1,327	△ 6,568	179,257
各種サービス業	212,589	12,409	△ 728	200,180
地方公共団体	343,998	19,865	15,128	324,133
その他	433,959	5,400	9,949	428,559

(2) 業種別リスク管理債権 **【単体】**

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	86,090	△ 1,993	△ 6,813	88,083
製造業	7,133	△ 1,079	△ 1,426	8,212
農業・林業	37	△ 147	△ 5	184
漁業	287	△ 10	△ 483	297
鉱業・採石業・砂利採取業	184	△ 2	△ 3	186
建設業	5,326	△ 525	△ 519	5,851
電気・ガス・熱供給・水道業	199	△ 18	△ 23	217
情報通信業	529	507	505	22
運輸業・郵便業	5,296	△ 192	738	5,488
卸売業・小売業	28,509	△ 2,629	△ 3,345	31,138
金融業・保険業	—	△ 87	△ 88	87
不動産業・物品賃貸業	5,992	△ 1,506	△ 2,436	7,498
各種サービス業	12,399	△ 1,337	△ 4,411	13,736
地方公共団体	—	—	—	—
その他	20,194	5,032	4,683	15,162

(3) 業種別金融再生法開示債権 **【単体】**

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	90,635	△ 2,286	△ 7,273	92,921
製造業	7,214	△ 1,080	△ 1,428	8,294
農業・林業	37	△ 147	△ 5	184
漁業	289	△ 9	△ 481	298
鉱業・採石業・砂利採取業	184	△ 2	△ 3	186
建設業	5,326	△ 525	△ 520	5,851
電気・ガス・熱供給・水道業	199	△ 18	△ 23	217
情報通信業	529	507	505	22
運輸業・郵便業	5,298	△ 190	740	5,488
卸売業・小売業	29,721	△ 2,638	△ 3,448	32,359
金融業・保険業	3,095	△ 87	△ 89	3,182
不動産業・物品賃貸業	5,992	△ 1,506	△ 2,436	7,498
各種サービス業	12,528	△ 1,346	△ 4,425	13,874
地方公共団体	—	—	—	—
その他	20,218	4,755	4,341	15,463

(4) 消費者ローン残高 **【単体】** (百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	24年3月末比	23年9月末比		
消費者ローン残高	420,438	282	△ 169	420,156
うち住宅ローン残高	385,881	1,056	1,708	384,825
うちその他ローン残高	34,557	△ 774	△ 1,877	35,331

(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率 **【単体】** (百万円、%)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	24年3月末比	23年9月末比		
中小企業等貸出残高	986,433	3,158	△ 5,626	983,275
中小企業等貸出比率	59.45	△ 0.95	0.08	60.40

7. 預金、貸出金の残高 **【単体】** (百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	24年3月末比	23年9月末比		
預金等(未残)(含むNCD)	2,563,002	35,914	34,949	2,527,088
預金等(平残)(含むNCD)	2,571,506	19,234	9,125	2,552,272
貸出金(未残)	1,659,231	31,269	△ 11,639	1,627,962
貸出金(平残)	1,630,287	△ 30,828	△ 34,481	1,661,115

8. 役職員数及び店舗数

(1) 役職員数(期末人員) **【単体】** (人)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	24年3月末比	23年9月末比		
役員数	16	2	2	14
従業員数	1,773	83	46	1,690

(注)従業員数は、出向者及び嘱託、臨時従業員を含んでおりません。

(2) 店舗数 **【単体】** (店)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	24年3月末比	23年9月末比		
国内本支店	103	—	103	103
海外支店	—	—	—	—
駐在員事務所	1	—	1	1

9. 業績等予想

【単体】

(百万円)

	24年9月期 期初見込	24年9月期 実績	25年3月期 予想	24年3月期 実績
経常収益	23,900	23,852	46,300	51,053
経常利益	3,500	4,200	7,200	11,846
当期(中間)純利益	2,100	2,414	4,200	5,950
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	4,300	4,833	8,800	9,851
一般貸倒引当金繰入	0	—	0	—
業務純益	4,300	4,833	8,800	9,851
貸出金関係損失(含む一般貸倒引当金繰入)	500	△105	△100	△4,231
貸出金関係損失(除く一般貸倒引当金繰入)	500	1,172	1,400	△2,769

10. 平成24年9月中間期のバルクセール、ファンド実績と今後の計画 【単体】

売却元本 1,829 百万円 債権売却損 1 百万円
平成24年度下期についても検討いたします。

11. 平成24年9月中間期の債権放棄の金額及び放棄先 【単体】 (百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	24年3月末比	23年9月末比		
債権放棄先	1件	0件	1件	0件
債権放棄額	2,417	2,413	4	—

12. 系列ノンバンク向け融資残高 (百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	24年3月末比	23年9月末比		
2社合計	6,554	104	6,450	6,814

13. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について

連結子会社、関連ノンバンクに引当不足はございません。

また、当行は連結子会社、関連ノンバンクに対し、金融支援を行っておりません。

14. 自己査定結果について

自己査定結果及び債権分類(率)の状況 【単体】 (速報ベース) (百万円)

	24年9月末		24年3月末		23年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,678,607	100.00%	1,650,289	100.00%	1,693,834	100.00%
非分類額	1,471,053	87.63%	1,435,960	87.01%	1,482,104	87.49%
分類額合計	207,554	12.36%	214,329	12.98%	211,729	12.50%
Ⅱ分類	201,475	12.00%	208,779	12.65%	205,913	12.15%
Ⅲ分類	6,078	0.36%	5,549	0.33%	5,816	0.34%
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—

(注) 総与信残高・・・貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返。

分類額は個別貸倒引当金控除後の残高です。

非分類額・・・Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

Ⅱ分類・・・回収について通常の度合を超える危険を含むと認められる資産。

Ⅲ分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

Ⅳ分類・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

15. 貸出関係

○不良債権・問題債権残高及び不良債権引当額

【単体】

(百万円)

	不良債権・問題債権残高 (自己査定)				
	①破綻先・ 実質破綻先	②破綻懸念先 (私募債含む)	①と②の合計	③要注意先	①～③の合計
23年9月末	16,774	73,765	90,539	235,395	325,935
24年3月末	14,536	70,599	85,135	236,741	321,876
24年9月末	9,733	77,218	86,951	220,315	307,267

(百万円)

	不良債権残高(金融再生法基準)		不良債権引当額	
	④要管理債権	合計	個別貸倒引当金 純繰入額	個別・一般貸倒 引当金純繰入額
23年9月末	7,368	97,908	141	△ 1,270
24年3月末	7,786	92,921	△ 2,676	△ 4,139
24年9月末	3,683	90,635	1,226	△ 52

(注) 1. 不良債権・問題債権残高は総与信ベースで、非分類債権を含む。

2. 不良債権残高(金融再生法基準)の合計額は、要管理債権と危険債権、破産更生債権及びこれらに準ずる債権の合計額。

○最終処理額 (24年9月中間期) **【単体】**

①売却 (ファンドへの債権譲渡含む)	1,829	百万円
②直接償却	2,417	百万円
③その他 (回収、債務者の業況改善など)	10,871	百万円
④合計	15,117	百万円

(注) 不良債権の最終処理額は、不良債権をオフバランス化した元本の額であります。

○新規発生状況 (24年9月中間期) **【単体】**

①正常先からの発生額	497	百万円
②要注意先 (要管理先を除く) からの発生額	12,393	百万円
③要管理先からの発生額	4,054	百万円
④合計	16,945	百万円

(注) 新規発生分の不良債権残高は、新たに破綻懸念先(金融再生法基準では危険債権)以下に分類された債権の残高であります。

○平成24年4月～平成24年9月の倒産先の状況 **【単体】**

(百万円)

債務者区分	件数	与信額
正常先	8	40
要注意先	2	157
要管理先	0	—
破綻懸念先	2	24
破綻・実質破綻先	3	405
合計	15	627

(注) 債務者区分は平成24年3月末時点のものであります。

16. 不良債権について

(1) 処理損失

【単体】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
24年3月期	△ 14	△ 28	△ 42
24年9月期	△ 12	11	△ 1
期初見込額	0	5	5
25年3月期予想	△ 15	14	△ 1

*不良債権処理額は個別貸倒引当金繰入額、貸出金償却など臨時損益段階の合計。

【連結】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
24年3月期	△ 13	△ 26	△ 39
24年9月期	△ 14	13	△ 1
期初見込額	0	6	6
25年3月期予想	△ 15	14	△ 1

(2) 最終処理と新規発生

①残高比較

【単体】

(億円)

	24年3月末 ①	新規増加	期中減少		24年9月末 ②	増減②-①
			オフバランス化	債権区分の移動		
破産更生等債権	145	6	53	1	97	△ 48
危険債権	705	167	97	3	772	67
計	851	174	151	5	869	18

②オフバランス化の内訳

【単体】

(億円)

	24年度上半期 オフバランス実績	24年度下半期 オフバランス計画	23年度通期 オフバランス実績
清算型処理	—	—	—
再建型処理	24	—	—
債権流動化	18	14	18
RCC向け売却	—	—	—
直接償却	—	—	0
その他	108	100	124
回収・返済	30	40	59
業況改善	78	60	64
合計	151	114	142

(3) 金融支援

【単体】

金融支援の該当先はありません。

(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率

【単体】

	24年9月末		24年3月末	
	無担保部分の	金額	無担保部分の	金額
実質破綻先・破綻先債権	100.00%	61 億円	100.00%	103 億円
破綻懸念先債権	80.25%	247 億円	80.84%	234 億円
要管理先債権	債権額の	11.17% 4 億円	債権額の	15.62% 12 億円
その他要注意先債権	債権額の	2.15% 46 億円	債権額の	2.20% 50 億円
正常債権	債権額の	0.19% 18 億円	債権額の	0.20% 19 億円

自己査定における区分	引 当 基 準	
実 質 破 綻 先 破 綻 先	担保・保証で保全されていない部分に対し、100%の個別貸倒引当金を計上。	
破綻懸念先	D C F 先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を担保・保証で保全されていない部分から控除した金額を、個別貸倒引当金として計上。
	一 般 先	担保・保証で保全されていない部分に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、個別貸倒引当金として計上。
要管理先	D C F 先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を対象債権残高から控除した金額を、一般貸倒引当金として計上。
	一 般 先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
そ の 他 要 注 意 先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。	
正 常 先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。	

DCF法の対象先の選定基準は以下のとおりであります。

- 破綻懸念先 …担保・保証で保全されていない部分が1億円以上の先。
- 要管理先 …債権額10億円以上の先。

17. 保有株式について

(1) 保有株式

【単体】

(億円)

	取得原価	時価ベース	Tier I
23年9月末	353	369	1,138
24年3月末	328	390	1,164
24年9月末	333	349	1,177

(2) 減損処理基準

【単体】

30%以上50%未満の下落率だった場合の対応

- ①一律で損失計上
- ②いいえの場合→

はい / いいえ

<回復可能性の有無の判断基準>

金融商品会計に関する実務指針に基づき当行が制定した基準に該当するものについては減損処理しております。

当行の地域貢献に関する開示情報

1. 大分県内向け貸出金残高、貸出金比率

(単位：億円)

	24年9月末	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
大分県内向け貸出金残高 (A)	12,588	223	243	12,365	12,345
大分県外向け貸出金残高 (B)	4,004	90	△ 359	3,914	4,363
総貸出金残高 (C)	16,592	313	△ 116	16,279	16,708
大分県内向け貸出金比率 (A)/(C)	75.9%	△ 0.1%	2.0%	76.0%	73.9%

2. 大分県内向け業種別貸出金残高、貸出件数

(1) 大分県内向け業種別貸出金残高

(単位：億円)

	24年9月末	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
製造業	710	△ 18	△ 54	728	764
建設業	313	△ 13	△ 13	326	326
卸・小売業	979	△ 38	△ 56	1,017	1,035
金融・保険業	204	0	△ 18	204	222
不動産業・物品賃貸業	1,001	1	△ 34	1,000	1,035
各種サービス業	1,459	△ 5	17	1,464	1,442
地公体	3,280	201	246	3,079	3,034
個人	3,709	△ 7	△ 7	3,716	3,716
その他	933	102	162	831	771
合計	12,588	223	243	12,365	12,345

(2) 大分県内向け業種別貸出件数

(単位：先)

	24年9月末	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
製造業	857	△ 2	△ 16	859	873
建設業	1,599	△ 15	△ 37	1,614	1,636
卸・小売業	1,764	△ 35	△ 58	1,799	1,822
金融・保険業	40	2	6	38	34
不動産業・物品賃貸業	1,380	△ 2	△ 23	1,382	1,403
各種サービス業	2,535	△ 26	△ 24	2,561	2,559
地公体	20	0	0	20	20
個人	97,825	△ 660	△ 4,900	98,485	102,725
その他	557	2	△ 7	555	564
合計	106,577	△ 736	△ 5,059	107,313	111,636

3. 中小企業等貸出金残高、貸出金比率、貸出件数

(単位：億円、先)

		24年9月末		24年3月末	23年9月末	
		24年3月末比	23年9月末比			
中小企業等貸出金残高	(A)	9,864	32	△ 56	9,832	9,920
総貸出金残高	(B)	16,592	313	△ 116	16,279	16,708
中小企業等貸出金比率	(A)/(B)	59.4%	△ 1.0%	0.1%	60.4%	59.3%
貸出件数		110,441	△ 832	△ 5,337	111,273	115,778

(注) 1. 貸出金残高には、特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

2. 中小企業等とは、資本金が3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業は100人、小売業、飲食業は50人)以下の会社及び個人であります。

4. 大分県内の信保付(大分県信用保証協会保証付)貸出金残高

(単位：億円)

		24年9月末		24年3月末	23年9月末	
		24年3月末比	23年9月末比			
当行の大分県内信保付貸出金残高	(A)	848	△ 46	△ 95	894	943
大分県信用保証協会保証債務残高	(B)	1,944	△ 78	△ 139	2,022	2,083
大分県全体に占める 当行の信保付貸出金の割合	(A)/(B)	43.6%	△ 0.6%	△ 1.7%	44.2%	45.3%

5. 大分県内向け個人貸出金残高(含む住宅ローン)、貸出金比率、貸出件数

(1) 大分県内向け個人貸出金残高、貸出金比率

(単位：億円)

		24年9月末		24年3月末	23年9月末	
		24年3月末比	23年9月末比			
無担保ローン残高	(A)	256	△ 2	△ 7	258	263
有担保ローン残高	(B)	3,823	2	7	3,821	3,816
個人ローン残高	(A)+(B)=(C)	4,079	0	0	4,079	4,079
総貸出金残高	(D)	12,588	223	243	12,365	12,345
個人貸出金比率	(C)/(D)	32.4%	△ 0.6%	△ 0.6%	33.0%	33.0%

(2) 大分県内向け個人貸出金件数

(単位：件)

		24年9月末		24年3月末	23年9月末	
		24年3月末比	23年9月末比			
無担保ローン件数	(A)	116,369	△ 8,770	△ 14,194	125,139	130,563
有担保ローン件数	(B)	27,576	△ 156	△ 226	27,732	27,802
個人ローン件数	(A)+(B)	143,945	△ 8,926	△ 14,420	152,871	158,365

6. 預金等残高、預り資産残高(公共債、投資信託、保険商品等)

(単位:億円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末	
	24年3月末比	23年9月末比			
県内預金等残高	24,268	340	279	23,928	23,989
県外預金等残高	1,362	20	71	1,342	1,291
預金等残高	25,630	360	350	25,270	25,280
投資信託残高	458	△ 55	△ 55	513	513
生保商品残高	1,979	112	235	1,867	1,744
外貨預金残高	130	1	18	129	112
公共債残高	1,548	△ 103	△ 173	1,651	1,721
預り資産残高	4,115	△ 45	25	4,160	4,090